

ふるさとだよ

よしき

FURUSATO DAYORI YOSHIKI



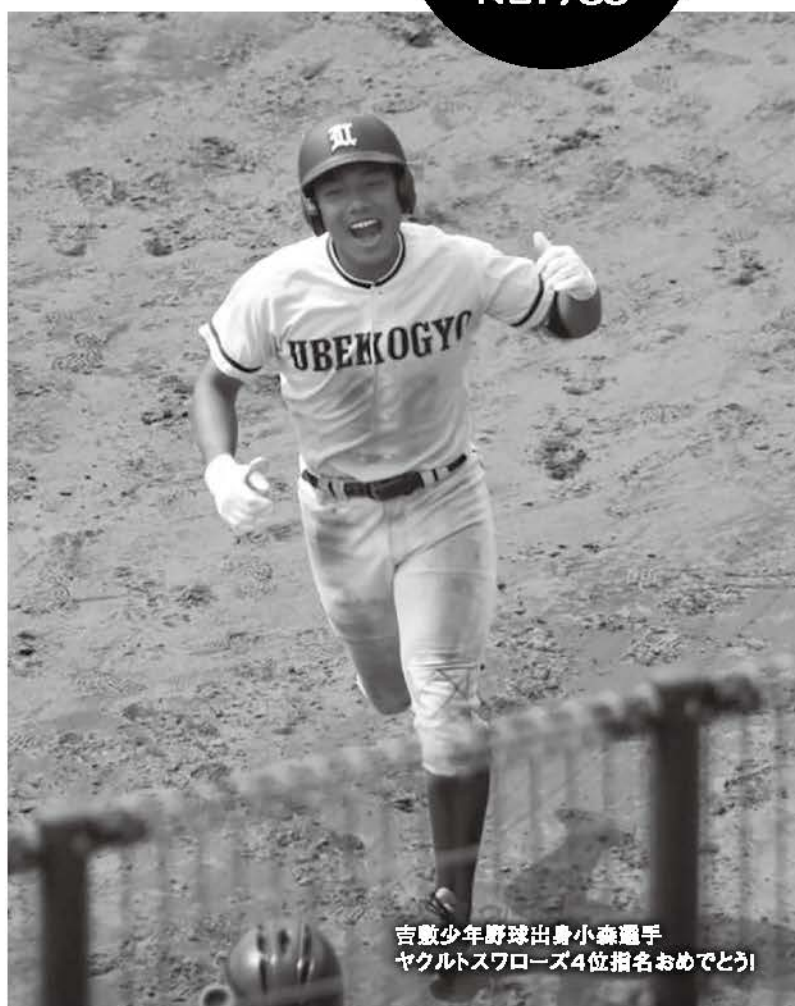
2021

11

No. 788



フジバカマってどんな香り?
吉敷幼稚園自然体験



吉敷少年野球出身小森選手
ヤクルトスワローズ4位指名おめでとう!

CONTENTS

インフォメーション…… 2,3

【トピックス●】
うそ電話詐欺に注意!
不審な電話はすぐに相談を…… 3

【トピックス●】
「コミタク良城」で
出掛けてみませんか…… 4

【トピックス●】
凌雲寺跡の見学者が年々
増加しています…… 5

読者発なんでも広場…… 5
レポート…… 6

健康レシピ…… 7

リレーエッセイ…… 7

イベントカレンダー…… 8

かけはし…… 8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,706(前月比±0) 【世帯数】6,386(前月比+6)

令和3年10月1日現在



インフォメーション

行事等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点などから中止または延期となる場合がありますので、予めご了承ください。

育児相談

お子様の身体測定や、育児・離乳食に関することなど、保健師と栄養士が相談をお受けします。お友達づくりを兼ねて気軽にお越しください。

とき 11月10日(水) 13時30分～14時30分(受付時間)

場所 地域交流センター 和室

申込 不要

準備 母子健康手帳

問い合わせ 子育て保健課

☎083-921-7085

親睦ゴルフ大会

ゴルフをしながら、地域住民同士で交流しましょう！

とき 11月28日(日) 9時集合

場所 湯田カントリー倶楽部

方式 ダブルベリア方式

参加費 2,000円(賞品代)

※プレー代(8,800円)は別途ゴルフ場へ

募集 40名程度

※チーム、個人どちらでの申込も可能です。

募集締切 11月19日(金)

主催・申込

地域づくり協議会

☎083-922-1334



「おやこクリスマス会」

親子で楽しい時間を過ごしませんか？親子で一緒にキャンドル立てを作ります。他にも楽しい出し物がありますよ！

もしかしたらサンタさんが来てくれるかも！



とき 12月8日(水) 10時～11時半

場所 地域交流センター 講堂

対象 未就園児と保護者15組(吉敷在住の方優先)

参加費 200円/一家族

準備 飲み物、汚れてもいい服装

主催 母子保健推進委員・つどいの広場

【案案案】

募集期間 11月22日(月)～11月30日(火)

申込・問い合わせ 地域交流センター

☎083-922-13915



昨年の様子

第46回吉敷ふるさとまつり

吉敷地域で活動する団体や学校等が、日頃の活動の成果を披露します。皆さんご来場ください。

※新型コロナウイルス対策のため、屋外の屋台は出店しません。

とき 11月21日(日) 10時～14時

※例年「11月第2日曜日」が恒例ですが、今年度は都合により変更しています。

場所 吉敷地域交流センター

内容 屋内展示・動画上映・子ども会等花壇コンクール表彰式

注意

※入場時、検温と氏名・連絡先等の聞き取りを行います。

※密を避けるため、一度に入場する人数を制限することがあります。

※マスクを着用しての来場にご協力ください。

※来場前に接触確認アプリ(COOC)をインストールし、活用されるようお願いいたします。

プログラム

10:05 吉敷地区花いっぱい運動花壇コンクール表彰式

動画上映

10:30 吉敷鳳翔太鼓保存会ジュニア部
10:48 吉敷社交ダンスクラブ
10:59 少林寺拳法防州スポーツ少年団
11:17 良城小
12:30 コーラスYui
12:38 吉敷太極拳健康づくり教室
12:56 スターダスト☆ビッグバンド
13:14 鴻南中

展示団体

- ・池坊いけばな
- ・柴山流活け花
- ・幼児クラブ モコナ
- ・吉敷脳イキイキソーイング教室
- ・書道春秋
- ・吉敷盆栽同好会
- ・吉敷美術部
- ・吉敷地区子ども会育成連絡協議会
- ・吉敷地区食生活改善推進協議会
- ・吉敷地区交通安全・防犯対策協議会
- ・地区防災会
- ・レノファ山口
- ・もみじ学級
- ・伝統文化いけばなこども教室

- ・鴻南地域包括支援センター
- ・山口総合支援学校
- ・吉敷幼稚園
- ・おおとり保育園
- ・よしきフォトコン



昨年の様子

まつり会場では、令和4年1月号から12月号まで「ふるさとだよりよしき」の表紙を飾る「ふれあい標語2022」を募集します。選ばれた方には記念品を準備していますよ！

応募期間 11月1日(月)～11月24日(水)

応募方法 地域交流センターに備え付けた応募用紙に記入し、ご応募ください。

問い合わせ 実行委員会事務局
☎083-922-1334

令和4年市成人式について

【とき】令和4年1月9日(日)

【第1部】10時～受付 11時～記念式典

【第2部】14時～受付 15時～記念式典

※対象地域・吉敷は【第1部】

【場所】山口市市民会館(中央二丁目5-1)

【対象】平成13年4月2日～平成14年4月1日までの間に生まれた方

【案内状について】

1. 令和3年11月1日時点で山口市に住民登録されている方

11月下旬頃に案内状を発送します。届いたら案内状の記載に従って事前参加申込の手続きをお願いします。

2. 令和3年11月1日時点で山口市に住民登録をされていない方

下記連絡事項を添えて、11月19日(金)までにご連絡ください。11月下旬以降、順次案内状を発送します。

*申込先 市社会教育課(Eメール) styoiku@city.yamaguchi.lg.jp

*タイトル 「令和4年山口市成人式案内状送付希望」

*本文 (1)氏名(2)フリガナ(3)案内状送付先郵便番号・住所(4)連絡先となる電話番号(5)世帯主氏名(山口市内の実家に送付を希望される場合のみ)(6)参加を希望する式典(第1部もしくは第2部)

その他介助等の配慮が必要な方はご相談ください。当日の送迎バスについては案内状を御覧ください。

【問い合わせ】市社会教育課

☎083-934-2865

放課後児童クラブ(もみじ学級)申し込み受付について

【申し込み学級について】

もみじ学級では、下校後の留守家庭の児童を保護者などに代わって、安全な環境で、健全な遊びや生活指導をしています。

今年から、申し込み受付が1ヶ月早くなりました。令和4年4月からの入級を希望されるお子様を持つ保護者の方は、次のとおりお申し込みください。

【募集定員】もみじ学級60名・もみじ第2学級50名・もみじ第3学級60名

【対象児童】小学1～6年生

【開級時間】

月・金 放課後～18時
土 8時30分～18時(8時から8時30分延長保育)

日・祝 閉級

※17時から集団下級となりますが、18時までの保育を希望される方については、保護者のお迎えを条件とします。

【申込書類】もみじ学級に設置

※申込書は11月15日(月)からお渡しできます。

※受付期間は12月7日(火)～17日(金)

【申込方法】持参または郵送

もみじ学級(〒753-0816山口市吉敷佐畑三丁目3番3号)

【受付時間】

平日 16時40分～18時
土曜日 9時～17時

【申込締切】12月17日(金)必着

【問い合わせ】もみじ学級

☎083-932-3280



うそ電話詐欺に注意！ 不審な電話はすぐに相談を

うそ電話詐欺は年々その手口が多様化し、被害が後を絶ちません。「自分は大丈夫」と思わず、日頃から備えておくことが大切です。

還付金詐欺被害が連続発生中

県内で、市役所職員等をかたり、「介護保険料の払戻しがある」「ATMで手続きができる」等と言ってATMへ誘導し、うその操作を教えて預貯金を犯人に送金させる、還付金詐欺が多発しています。

ATMを操作して、還付金が振り込まれることは絶対にありません。これは、うそ電話詐欺の手口のひとつです。

こうしたうそ電話詐欺被害に遭わないためには、在宅時にも留守番電話機能を活用し、すぐに電話に出ることなく、必ず相手の声を確かめることや、日常生活に支障のない程度にATMの振込限度額を下げておくことなどが有効です。

また、他人へ「キャッシュカード」「通帳」「現金」を渡したり、「暗証番号」を教えたりしてはいけません。

電話で「お金」の話が出たときには、詐欺を疑い、振り込みや支払いをする前に、まず家族や警察に相談して下さい。

横断幕を設置しました

9月13日(月)、地区交通安全・防犯対策協議会が、うそ電話詐欺の注意喚起のための横断幕を上東第2公園のフェンスに設置しました。

横断幕では、「じいちゃんばあちゃん電話でお金の話は詐欺っちゃん」と少女が訴えかけています。犯人は、様々な身分を騙って電話をかけてきます。電話で「お金」の話が出たら詐欺を疑い、周囲に相談してください。また、家族や親族、近所の方と日頃から声を掛け合い、皆で被害を防ぎましょう。



「コミタク良城」で 出掛けてみませんか

10月1日(金)から、「佐畑・木崎便」と「赤田・上東・中村便」の2つのルートが設けられました。両便とも一日3便運行しています。

マックスバリュまでの到着時間が短くなりました

「佐畑・木崎便」は、マックスバリュに立ち寄ってからカフェアディやJAぶちええ菜に向かうルートになっており、佐畑からマックスバリュまでの到着時間が20分以内に短縮されています。

また、「赤田・上東・中村便」においても、マックスバリュの停留所を経由して上東の団地を巡回するルートに変更され、赤田からマックスバリュに到着する時間も短縮されています。

帰りの便の待ち時間が短くなりました

帰りの便の待ち時間が長いことが、「コミタク良城」の利用のネックになっていましたが、目的地を往復するルートになり、帰りの便の待ち時間がマックスバリュが約50分、カフェアディが約30分に短縮されました。

また、JAぶちええ菜では、到着してから20分後に帰りの便が発着することになっています。

停留所に時刻表を掲載しています

これまででは、停留所には出発の時刻だけを掲載していましたが、「コミタク良城」が利用しやすいように、時刻表を掲載しています。

「コミタク良城」で吉敷の紅葉を楽しみましょう

吉敷には、各地に紅葉の名所があります。

龍蔵寺や赤田神社はイチヨウやモミジが、維新百年記念公園はメタセコイヤ並木の紅葉が美しく、地域内外から多くの方が訪れます。

過ごしやすい季節になりました。「コミタク良城」を利用して吉敷の秋を訪れてみませんか。



プチ旅行を楽しめます

お世話になっています 「コミタク良城」の運転手さん

大隅タクシーの毛利田正信さんと湯田都タクシーの水野勝博さんに、「コミタク良城」の運転についての感想を聞かせてもらいました。

毛利田さんは吉敷畑の出身で、水野さんは中尾の出身だそうです。乗車された方と世間話をするのが楽しいと話しておられました。

「コミタク良城」は、スーパーやJAぶちええ菜などでの買い物で利用される方が多いようですが、診療や郵便局の利用、バスへの乗り換えなどで利用される方もおられるようです。

自由乗降区間が濃密過ぎており、利用された方が、家の近くで止まってくれるので買い物にとっても便利だと話しておられました。

また、「コミタク良城」の活用については、「初めて乗ったと言われる方が多くおられます。一度乗ってもらうと便利さが分かってもらえ、繰り返し利用していただけます。まずは乗ってもらうことが大事です。」と話しておられました。

このたびのルート変更については、「これまで、帰りの便は何時ですかとよく聞かれましたが、往復の便になり、帰りの便の時刻が分かりやすくなりました。これから利用が増えるのではないのでしょうか。」と話しておられました。

「コミタク良城」の運転手さんは、皆さん気さくで優しい人柄で、乗車された方に親切に接していただいています。



写真右:毛利田さん(洋画・時代劇好き)
写真左:水野さん(休日には中尾の実家の田の草刈り)



凌雲寺跡の見学者が 年々増加しています

東鳳凰山の麓の中尾地区の高台に、大内義興により創建されたと伝えられている凌雲寺跡があります。
昭和34年に国の史跡に指定され、平成21年度から市文化財保護課により発掘調査が行われています。

遺構の遺構

凌雲寺跡で注目されているのが、台地の南を東西に横切る長い石垣です。寺の惣門の遺構と伝えられており、長さ約60m、高さ約3m、幅約2mの巨大な自然石を用いた豪壮雄大な石垣です。
寺の位置地形などから有事に備えての城塞の役割も兼ねたものではないかと推定されています。

見学者の増加

一昨年の3月に国道435号から中尾に向かう道路沿いの道路公園に、凌雲寺跡の案内標識を設置してから見学者が年々増加しています。

こうした中、このほど惣門の遺構に向かう畦道に、市文化財保護課により発掘調査の案内板とリーフレットを収納するボックスが設置されました。
今後、凌雲寺跡における見学路の整備も検討されています。

観月会の開催

中秋の名月の日には、凌雲寺跡において観月会が開催されています。
惣門跡の石垣に映る満月はとても感動的です。

新型コロナウイルスの感染防止のため、現在は参加者が制限されていますが、今後、広く参加者を募っていくことも検討されています。

ウォーキングやジョギングコースとしての利用

凌雲寺跡に至る道は、石垣で築かれた中尾地区の棚田が広がる自然豊かな道であり、最近ウォーキングやジョギングのコースとして利用される人が増えていくようです。

東鳳凰山の登山口でもあり、今後さらに凌雲寺跡を訪れる人が増えていくことが期待できます。



満月に照らされる石垣

読者発

なんでも 広場

吉敷の奥座敷「鮎の里」、テレビに登場！

自然豊かな吉敷畑にある「鮎の里」が2019年7月にオープンしておよそ2年が経ちました。

ここでは、「3密」から解放され、すがすがしい空気を吸い、一日中家族と過ごすことができます。

この夏、土曜日午前中、TYSのテレビ番組「ちぐまや家族」の約1時間にわたる取材がありました。

そこでは、西鳳凰山のふもとに有り余る自然をバックに、「鮎のつかみ取り」「草滑り」「うさぎとのふれあい」「鮎料理」など、楽しめる満載の「遊び」を紹介されました。

この日より、

山口市以外から来場されるお子様連れのお客さんが多くなっただけです。



内田信行(木崎)



守永修平(上東)



レポート

凌雲寺跡地で観月会

9月22日(水)、中尾西・中原会長の呼びかけで、地元の方など合わせて11名が凌雲寺跡に集まり、「中秋の名月鑑賞会」を行いました。あいにく十五夜の日はいくもり空で、十六夜の鑑賞になりました。



学びながら、つながりづくり

10月4日(月)、「地域内福祉・子育て団体間交流会」を開催しました。交流会では、日本防災士会山口県支部の坂本由香里氏から「災害に対する心構え」を学び、参加者は自分のスマートフォンでハザードマップを確認したり、非常食を試食したりしながら、団体どうしの交流を深めました。



プロ野球ドラフト会議で指名を受けました！

10月11日(月)に行われたプロ野球ドラフト会議で、良城小(吉敷少年野球)・瀧南中出身で宇部工業高等学校野球部の小森航太郎選手(上東)が東京ヤクルトスワローズから4位で指名を受けました。プロの世界に入り、その活躍で吉敷を盛り上げてくれる日を心待ちにしています！



吉敷少年野球時代

旅する蝶「アサギマダラ」飛来

地区環境づくり推進協議会が吉敷川河川公園に植えたフジバカマ。その開花とともに、「アサギマダラ」が飛来してきました。季節とともに長距離移動する「渡り蝶」ですが、フジバカマを好んで集まると言われています。吉敷川のほとりを飛び交う姿は、見る人を癒しませてくれます。



地域への貢献で表彰受賞 ボランティア功労者

永年にわたる地域のボランティア活動への貢献が称えられ、伊藤和子さん(上東)、金子範子さん(稲葉)、内藤恵子さん(佐田)、安江美行さん(赤田)、山根洋子さん(赤田)、松岡公子さん(上東)が、ボランティア功労者として市社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。

10月5日(火)に県総合保健会館で表彰状・感謝状贈呈式が開催され、表彰を受けました。受賞された皆さんは、ボランティア団体「よしき鼓の会」やふれあい型給食会、母子保健推進協議会において、日々地域のために活動されています。



後列左から、伊藤さん、内藤さん、金子さん
手前左から、安江さん、山根さん、松岡さん

交通安全功労者

多年にわたる交通安全事故防止への積極的な活動が称えられ、良城クラブ(藤井保行会長、木下悟さん(下東)が、山口県交通安全協会・山口県警察から表彰を受けました。



良城クラブ 藤井会長

木下さんは、全日本交通安全協会・警察庁長官からの交通安全賞章緑十字銅章も併せての受賞となりました。



木下さん

ともに、登校時間帯の通学路での毎日の立哨など、地域の交通安全のためにご活躍いただいています。

皆さんおめでとうございます！
地域のため、これからもよろしくお願ひします。



吉敷地区食生活改善推進員監修

健康レシピ

栄養豊富!超簡単! 「シャキウマ豆苗いため」

豆苗は緑黄色野菜で価格も安く、いつでも手に入る野菜です。でも、使ったことがないと買いませんね。この料理を手はじめに、豆苗と仲良くして食卓にのせてください。彩りがよく、バター風味も食欲をそそります。豆苗としめじで噛みごたえあり、食感抜群!

材料

【4人分】

- 豆苗 1袋
- しめじ 1パック
- ベーコン 30g
- バター 20g
- 塩 ふたつまみ
- こしょう 少々

作り方

- ① 材料を切る。
豆苗:根元をとり、2等分
しめじ:石づきを切り落とし、ほぐす
ベーコン:1cm幅
- ② フライパンを熱し、バターを入れてベーコンを炒める。
- ③ しめじを加え、火が通ったら豆苗を入れ、しんなりしたら塩・こしょうで味付けする。

エネルギー:312kcal、蛋白質:35.8g、脂質:29.3g
カルシウム:23.8mg、食塩相当量:1.0g



リレーエッセイ

018

ふるき 古木 ももさん(上東)



今年8月、高校生のお菓子作りの大会である「全国和菓子甲子園」に出場し、準優勝することができました。出場しようと思ったきっかけは、学校(山口農高食品工学科)の授業で行った商品開発で、山口の特産品である長門ゆずぎちを使った和菓子を作ったことです。

長門ゆずぎちはゆずと名乗っていますが、カボスとスタチの仲間であまやかな香りと酸味が特徴です。このゆずぎちの香りと酸味を生かして琥珀糖を開発しました。

そこで一緒に商品開発をしていた友達に、琥珀糖を使って和菓子甲子園に出てみない?と誘われて、和菓子を作ることにしました。二人とも寒天の扱いに慣れていたので錦玉羹を作ることにし、今年の大会のテーマが「豆」だったので山口の特産品であるのんたぐろ(県産黒豆)も使うことにしました。

どのようなデザインにするか考えているときに、のんたぐろの生産地も、山口市も蜜の名所であることがわかったので蜜をイメージした錦玉羹にし、名前を「恋蜜」にしました。

自分で新しいお菓子を考えるのは初めてで、味のバランスを調節することや見栄えをよくすることなど、大変なことが沢山ありましたが、完成した時はとてもうれしかったです。

私は来年辻製菓専門学校に進学します。
今回の経験を生かして頑張りたいと思います。



完成した「恋蜜」



恋蜜のプレゼンテーションをしている様子(写真左)





1月	●あいさつの日	
2火		
3水	●文化の日 ●楽楽楽「らららの秋祭り」 10:30～12:00 ●レノファ山口 VS FC琉球 14:00～(みらスタ)	
4木	●町内会長会 18:30～ ●健康チェック・健康相談会 10:00～11:00(受付時間)	
5金	●広報委員会 17:00～	
6土		
7日		
8月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～	
9火		
10水	●育児相談 13:30～14:30(受付時間) P.2	
11木		
12金		
13土	●レノファ山口 VS ギラヴァンツ北九州 14:00～(みらスタ)	
14日		
15月		
16火		
17水		
18木		
19金		
20土	●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 9:30～12:00	
21日	●吉敷ふるさとまつり 10:00～14:00 P.2	
22月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00	
23火	●勤労感謝の日	
24水		
25木		
26金		
27土		
28日	●親睦ゴルフ大会 9:00～ P.2 ●レノファ山口 VS ヴァンフォーレ甲府 14:00～(みらスタ)	
29月		
30火		

12月のおもなイベント

6月 あいさつの日

8水 おやこクリスマス会 10:00～11:30 P.2

「文化によるまちづくり」

職場の上司であった松原清さんに道端で偶然出会う、地域づくり協議会に新たに設置される文化部への参加の要請を受けたのがきっかけになり、吉敷地域の文化によるまちづくりに取り組むことになりました。

当時、部員は8名で、まずは、吉敷にはどのような文化があるかを洗い出す必要であるということになり、良城小学校にお願いし、児童の夏休みの宿題として「吉敷のお宝」を提出してもらいました。児童から1,200件の応募があり、文化部が構成した吉敷の文化要素に組み込んで「吉敷さんぽ」という冊子を刊行しました。

こうした取組が功を奏し、吉敷の文化の振興について、県や市の関係部署の支援や協力を得ることができるようになりました。

平成28年度には独立した組織として吉敷地域文化振興協議会を設立し、肥中街道の整備や国指定史跡の湊雲寺跡の活用などに取り組んでいます。

吉敷の歴史や文化は、よく知られていませんが、それがゆえに、新しい発見や感動があります。

地域政策講座や肥中街道を巡るバスツアーの開催など、楽しいイベントも開催しています。一緒に文化によるまちづくりに取り組んでみませんか。

広報委員 横山健二

[発行・編集]

吉敷地区広報委員会 (〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<https://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

